



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日 東

上場会社名 株式会社テクノ・セブン
コード番号 6852

上場取引所

URL <http://www.techno7.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齊藤 征志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 東 由久

(TEL) 03-3245-1431

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	699	△1.0	63	△10.4	63	△6.9	34	△34.5
27年3月期第1四半期	706	12.0	70	8.6	68	9.0	52	54.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 22百万円(△60.2%) 27年3月期第1四半期 56百万円(54.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	2.51	—
27年3月期第1四半期	3.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,000	—	2,224	—	—	50.2
27年3月期	4,098	—	2,242	—	—	49.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 2,007百万円 27年3月期 2,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,150	8.1	390	11.3	370	10.0	225	1.5	16.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 1社(社名) ウインテック株式会社

(注)詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	13,772,400株	27年3月期	13,772,400株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	134,881株	27年3月期	134,531株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	13,637,607株	27年3月期1Q	13,639,317株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安方向の定着により企業収益の伸びが高まり、企業は雇用の拡大や賃金の引き上げを積極化させています。個人消費も、原油価格の低下による家計の実質購買力の改善や雇用の拡大、所得の増加による消費者マインドの好転で、底堅く推移しており、国内景気は国内需要を中心に緩やかな回復を続けています。一方、海外経済は、米国経済の景気拡大が続いており、金利の引上げも視野に入ってきました。しかし、中国経済の減速や、原油価格の低下による資源新興国の財政悪化懸念、ギリシア問題を抱える欧州、中東情勢など、国際情勢を巡る不安定要因が増しており、これらの動向が日本を含めた世界経済への不透明感を高めています。

このような状況下、当社グループは、システム事業・事務機器事業をメインに不動産事業を加え、3事業を柱に事業の効率化、利益体質への改善を進めながら事業の拡大に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

<システム事業>

システム事業につきましては、企業業績の回復や設備投資の持ち直しに伴い、システム開発技術支援に対する顧客からのニーズが増えました。さらに営業活動強化により新規受注の拡大を図りましたが、外注先エンジニアの確保が逼迫しており、システム事業の連結売上高は、451百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

<事務機器事業>

事務機器事業につきましては、OEM製品等の販売力強化、3Dプリンタ及び関連商品の受注や製造受託が拡大したものの、タイムレコーダーなどの主力製品の販売額が減少したこと等により、事務機器事業の連結売上高は、214百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、所有賃貸不動産の稼働率維持に努め、不動産事業の連結売上高は、33百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

こうした結果、当社グループ全体の業績といたしましては、当連結会計年度の連結売上高は699百万円（前年同期比1.0%減）となりました。また、利益面につきましては、システム事業でエンジニアの積極採用と高水準の稼働率により、同事業の利益額は増加したものの、事務機器事業における新製品の開発・販売に伴う要員強化や費用負担増が継続しており、連結営業利益は63百万円（前年同期比10.4%減）、連結経常利益は63百万円（前年同期比6.9%減）、連結当期純利益は34百万円（前年同期比34.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ2.4%減少し4,000百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ5.5%減少し1,288百万円となりました。これは主に、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少によるものです。

固定資産については、前連結会計年度末に比べ0.8%減少し、2,711百万円となりました。これは主に、投資有価証券が減少したこと等によるものです。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ15.3%減少し355百万円となりました。これは主に、その他に含まれる未払費用が増加する一方、未払法人税等やその他に含まれる未払消費税が減少したことによるものです。

固定負債については、前連結会計年度末に比べ1.1%減少し1,421百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ0.8%減少し2,224百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成27年5月20日に開示いたしました平成28年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社であったウインテック株式会社は、平成27年4月1日付で、当社を存続会社とした吸収合併を行ったことに伴い、消滅いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	668,510	621,416
受取手形及び売掛金	423,417	375,502
商品及び製品	77,263	89,793
仕掛品	481	4,427
原材料及び貯蔵品	20,370	28,286
繰延税金資産	34,532	38,184
その他	139,071	130,885
流動資産合計	1,363,647	1,288,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,230,077	1,230,547
減価償却累計額	△507,416	△515,265
建物及び構築物(純額)	722,660	715,282
機械装置及び運搬具	13,445	13,445
減価償却累計額	△13,443	△13,443
機械装置及び運搬具(純額)	2	1
工具、器具及び備品	151,895	152,575
減価償却累計額	△139,966	△142,658
工具、器具及び備品(純額)	11,929	9,916
土地	1,396,494	1,396,494
有形固定資産合計	2,131,086	2,121,695
無形固定資産		
その他	21,394	25,590
無形固定資産合計	21,394	25,590
投資その他の資産		
投資有価証券	540,512	525,934
その他	50,334	47,304
貸倒引当金	△8,718	△8,718
投資その他の資産合計	582,128	564,520
固定資産合計	2,734,608	2,711,806
資産合計	4,098,256	4,000,303

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	105,566	92,450
短期借入金	54,532	34,200
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	69,191	29,224
賞与引当金	54,416	27,446
その他	125,338	161,804
流動負債合計	419,045	355,125
固定負債		
長期借入金	1,108,520	1,103,720
繰延税金負債	104,619	92,673
役員退職慰労引当金	6,258	6,733
退職給付に係る負債	184,781	182,165
その他	32,678	35,849
固定負債合計	1,436,858	1,421,141
負債合計	1,855,903	1,776,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	583,231	583,231
利益剰余金	1,168,400	1,161,760
自己株式	△9,614	△9,687
株主資本合計	1,842,018	1,835,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,827	172,295
その他の包括利益累計額合計	185,827	172,295
非支配株主持分	214,506	216,434
純資産合計	2,242,352	2,224,035
負債純資産合計	4,098,256	4,000,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	706,881	699,721
売上原価	537,678	523,216
売上総利益	169,202	176,504
販売費及び一般管理費	98,437	113,067
営業利益	70,765	63,436
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,849	2,936
受取保険金	-	1,333
その他	138	740
営業外収益合計	2,987	5,010
営業外費用		
支払利息	4,566	3,469
その他	820	1,327
営業外費用合計	5,386	4,796
経常利益	68,366	63,651
特別利益		
投資有価証券売却益	6,493	753
特別利益合計	6,493	753
税金等調整前四半期純利益	74,859	64,404
法人税、住民税及び事業税	35,850	29,886
法人税等調整額	△17,130	△3,340
法人税等合計	18,720	26,546
四半期純利益	56,139	37,858
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,778	3,584
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,361	34,273

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	56,139	37,858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△682	△15,188
退職給付に係る調整額	1,470	-
その他の包括利益合計	788	△15,188
四半期包括利益	56,928	22,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,870	20,741
非支配株主に係る四半期包括利益	3,057	1,928

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。